

現代経済事情Ⅲ 世界経済と中小企業



第7回

2008年5月23日

高田好章



今日の富士山



今週の田畑の育ち



今週の田畑の育ち(滋賀県守山市付近)



車窓：鴨川（賀茂川）



大阪・道頓堀: くだおれ太郎

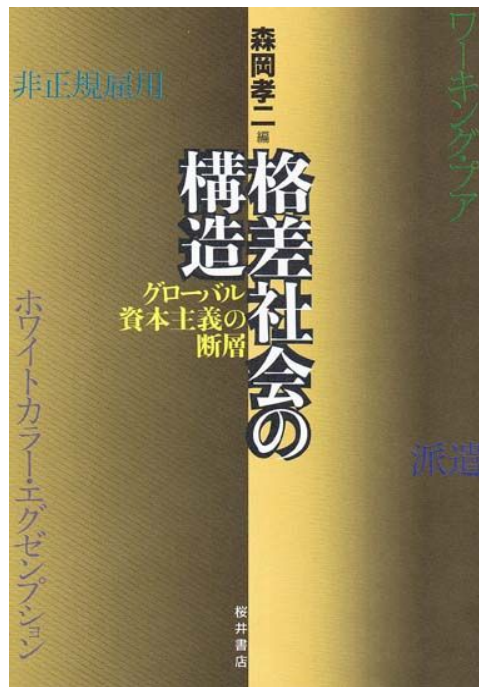
今週のテーマ



家計の資産格差と生活格差
を考える

テキスト

第5章 家計の資産格差と生活格差



森岡孝二編著

『格差社会の構造

ーグローバル資本主義の断層』

桜井書店、2007年9月刊



格差論議と資産格差

- ・格差論議

 - 家計の経済格差

 - 所得を主たる指標とする

 - 資産格差は実態解明・理論化が遅れる

 - 所得：フロー

 - 資産：ストック

 - 所得の帰結として資産において増幅



資産格差の実態と説明

格差社会の説明には、
資産格差の実態追及が必要

資産格差の実態説明は、
データも文献も少なく、
またその信頼性も乏しく、難しい

所得十分位階級分析



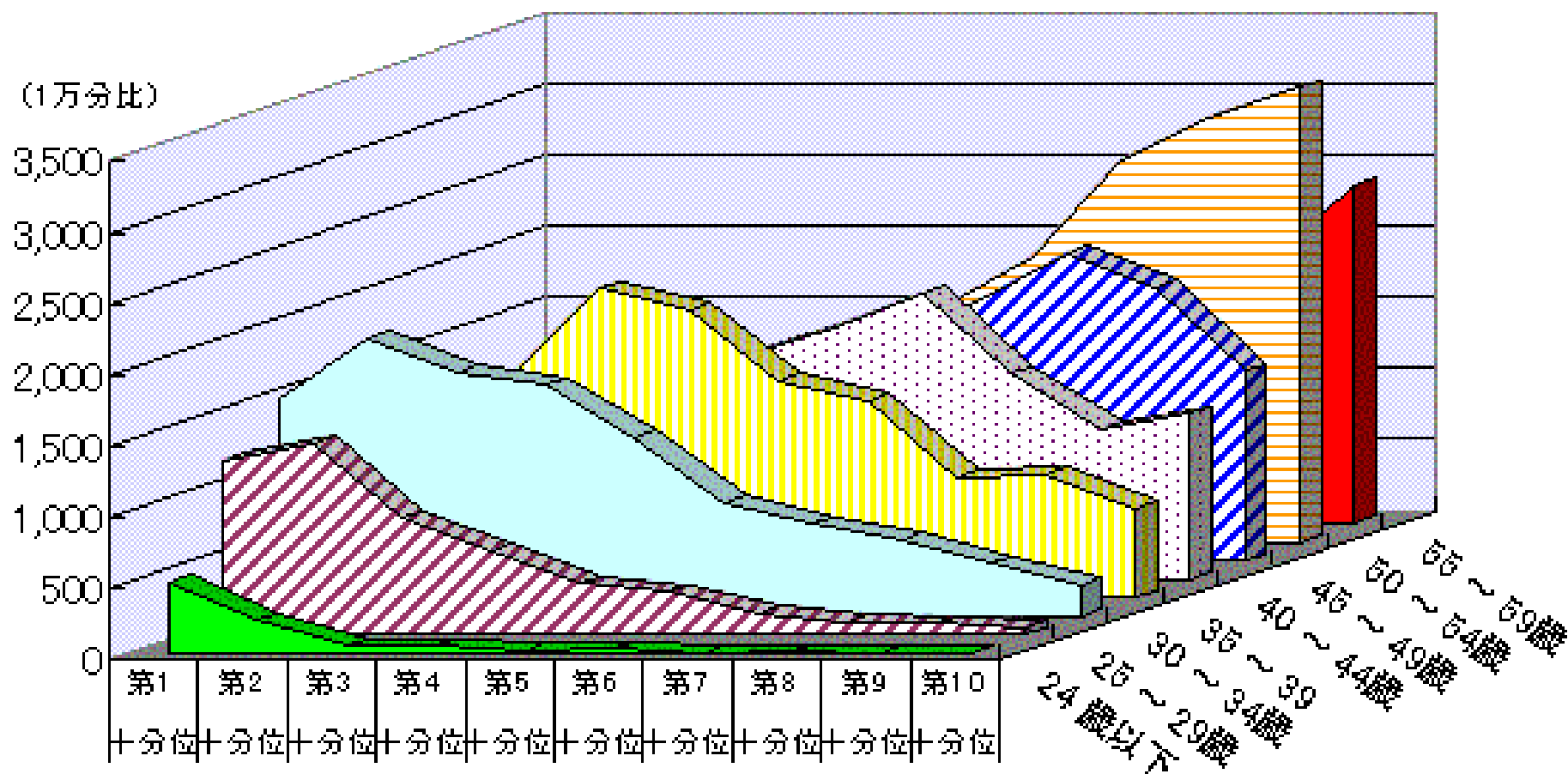
- ・総務省の国民経済計算

- 「全国消費実態調査」・「家計調査年報」

所得を十分位で分類

所得の十分位階級とは、世帯（又は世帯員）を所得の低い方から高い方に並べてそれぞれの世帯数（又は人数）が等しくなるように十等分したもので、低い方のグループから第1・十分位、第2・十分位、……、第10・十分位という。

年収十分位階級における年齢階層別世帯数(2002年)



(資料) 総務省「家計調査年報(平成14年)」に基づいて作成

所得十分位階級別資産保有状況

階級	I	IV	平均	VII	X
所得	5	61	100	116	260
貯蓄	-71	40	100	132	412
実物資産	53	67	100	95	217
金融資産	58	76	100	90	223
持ち家率	51	47	68	73	94



所得と貯蓄の関係

所得が高ければ高いほど、
それに付随する貯蓄額と貯蓄率が高い
貯蓄での開差は所得レベル以上に拡大する



家計資産形成と格差

勤労所得に対比される資産所得は、
各十分位が高位になるほど
その額を増している

金融資産：証券・株式保有額



家計資産の世帯間移行

1980年代に日本の家計に保有する
土地資産額の約40%、金融資産額の約28%
が相続を原因とする

持ち家::住宅取得

戦後の「人生における最大の買い物」

持ち家率:各層とも高水準、相続対象



「生活資産」と「貨殖資産」

生活資産：純粹に家計による消費に供せられている資産

貨殖資産：金融・株式市場や不動産賃貸市場に委ねられる資産

所得と資産の大きさ：

貨殖資産に由来する資産所得が大きくなる

生活資産のみにかろうじて終始する多数部分
貨殖資産にも大きく頼れる少数部分



生活格差と生活水準

生活水準：その評価基準を、所得と消費だけに
局限してよいか

A. セン：

機能アプローチ

潜在能力アプローチ

効用ではなく

エージェンシー（能動者）と

ペイシエント（受動者）

家計資産形成をめぐる動向



日本版ビックバン: 1996年

金融の自由化、規制緩和

総額一千数百兆円の家計の金融資産への
内外金融機関の攻勢

- 1) 貯蓄から投資へ
- 2) 大手金融機関による富裕層を対象とする
プライベート・バンキングの展開
- 3) 低所得者への対策、「サラ金」に対して
消費者金融を大手銀行が取り込む
- 4) 住宅ローン戦略の強化 持ち家主義

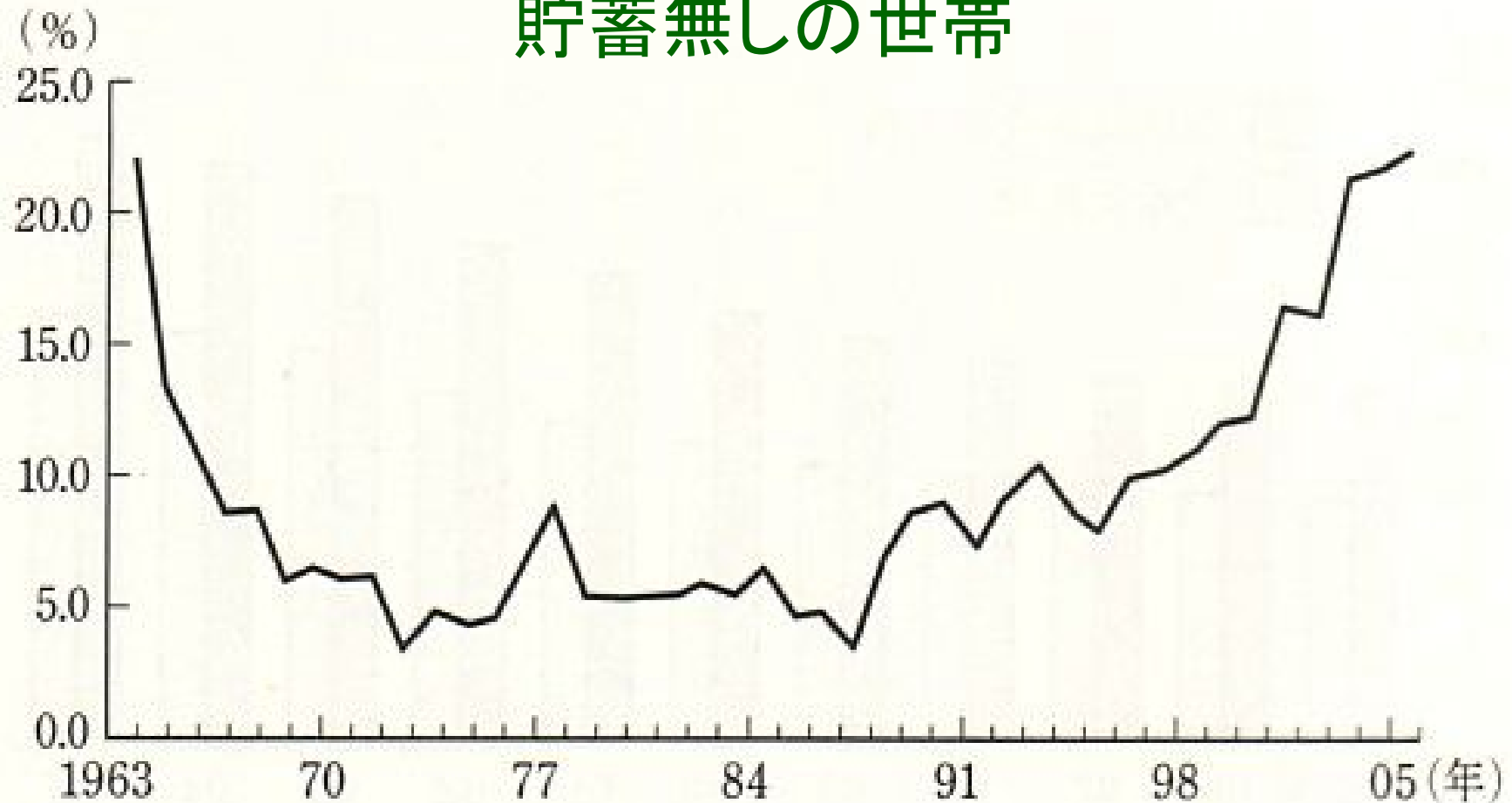
純金融資産保有規模別世帯数と総額



1) 超富裕層: 5億円以上	5.2万世帯	計 46兆円
2) 富裕層: 1億円以上	81.3万世帯	計 167兆円
3) 準富裕層: 0.5億円以上	280.4万世帯	計 182兆円
4) アップーマス層: 0.3億円以上	701.9万世帯	計 246兆円
5) マス層: 0.3億円未満	3831.5万世帯	計 512兆円

準富裕層から超富裕層までの計7.5%(366.9万世帯)が金融資産の34.2%(395兆円)を保有する

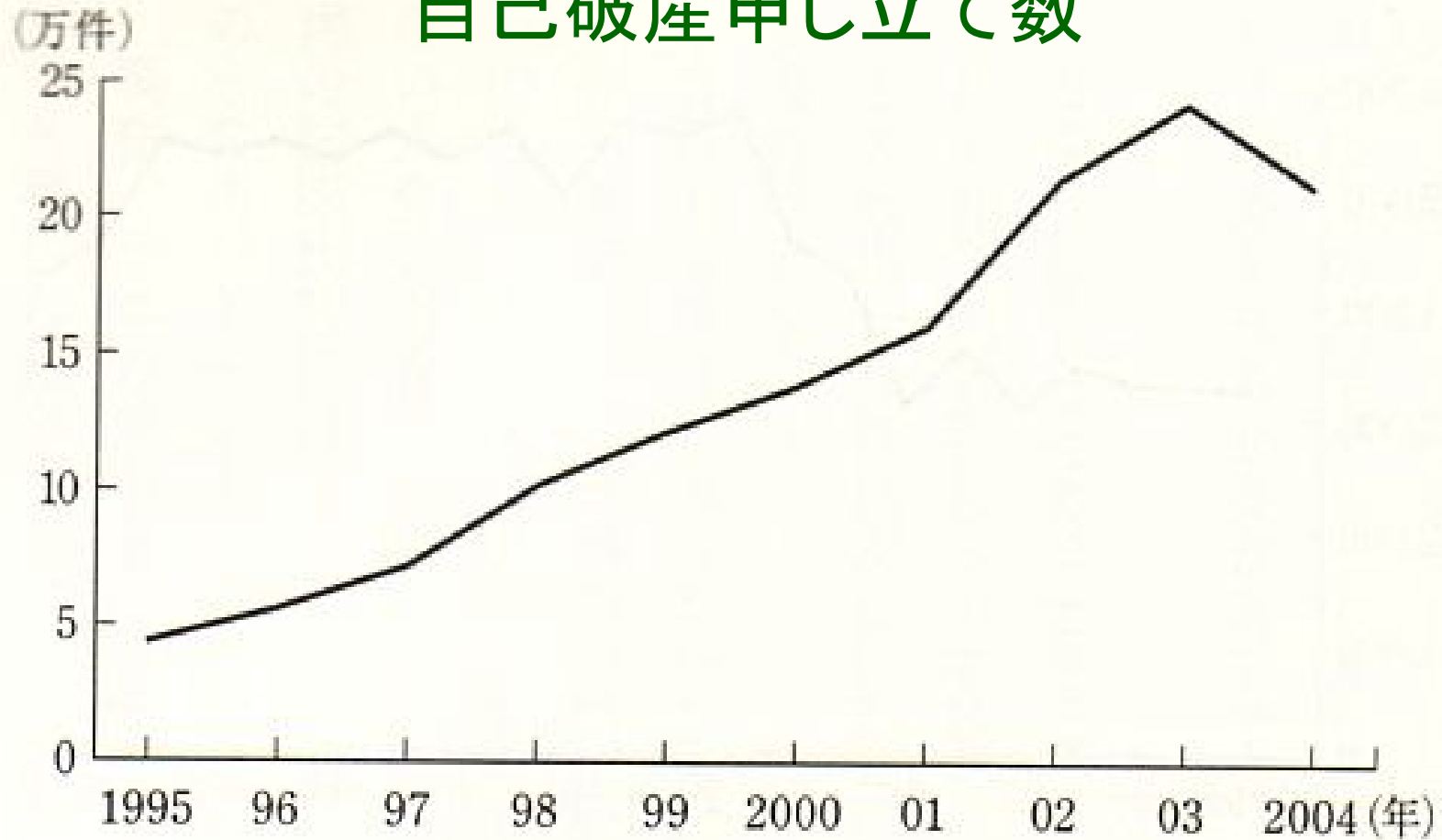
貯蓄無しの世帯



出所：金融広報中央委員会「家計金融資産に関する世論調査」

図 1-4 貯蓄を持たない世帯の割合(2人以上の世帯)

自己破産申し立て数



出所：最高裁判所事務総局「司法統計年報」

図1-5 自己破産申し立て件数の推移

生活保護受給者数

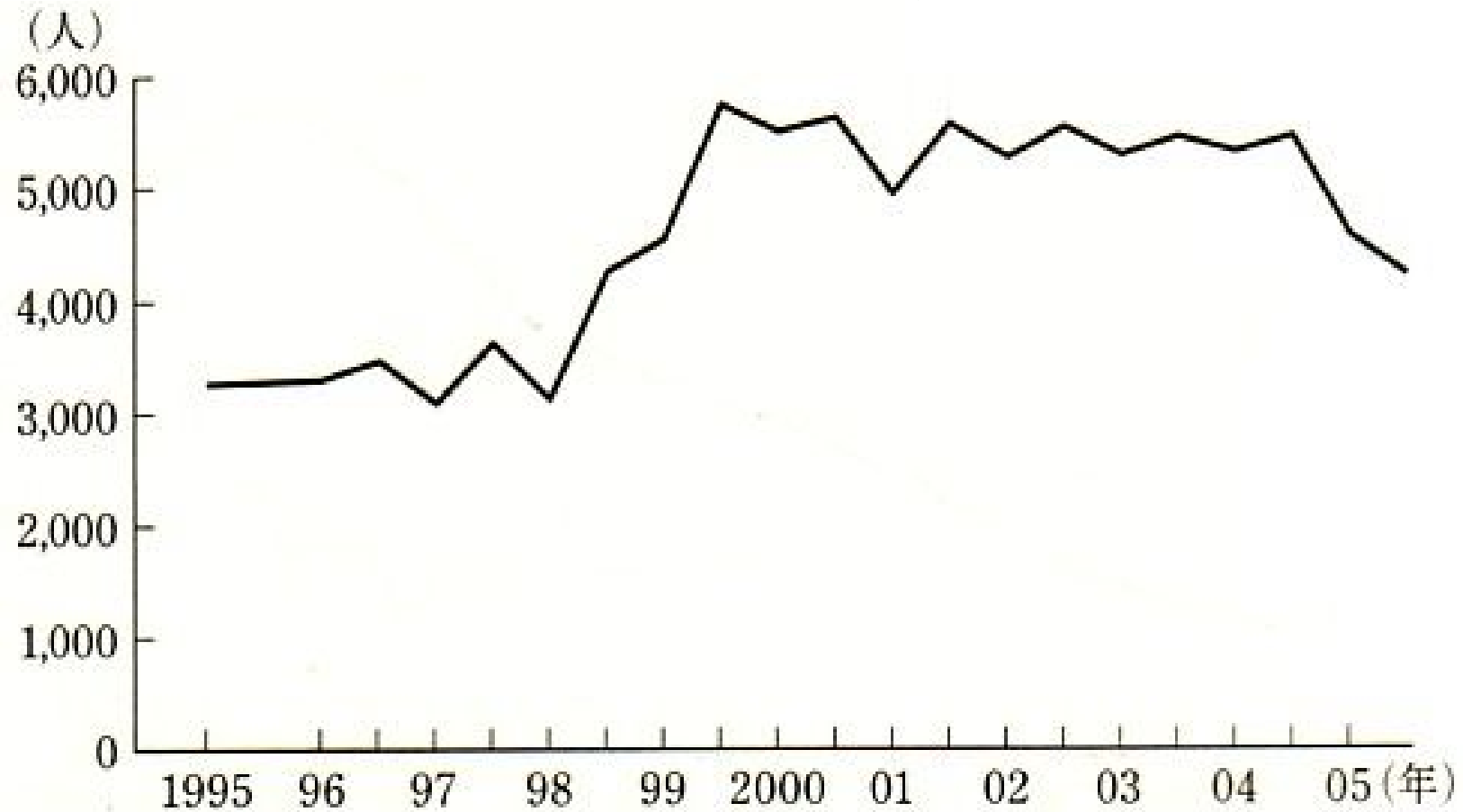


出所：厚生労働省「生活保護動態調査報告」

図 1-3 生活保護受給者数の推移

橘木俊詔『格差社会』岩波新書より

ホームレス数

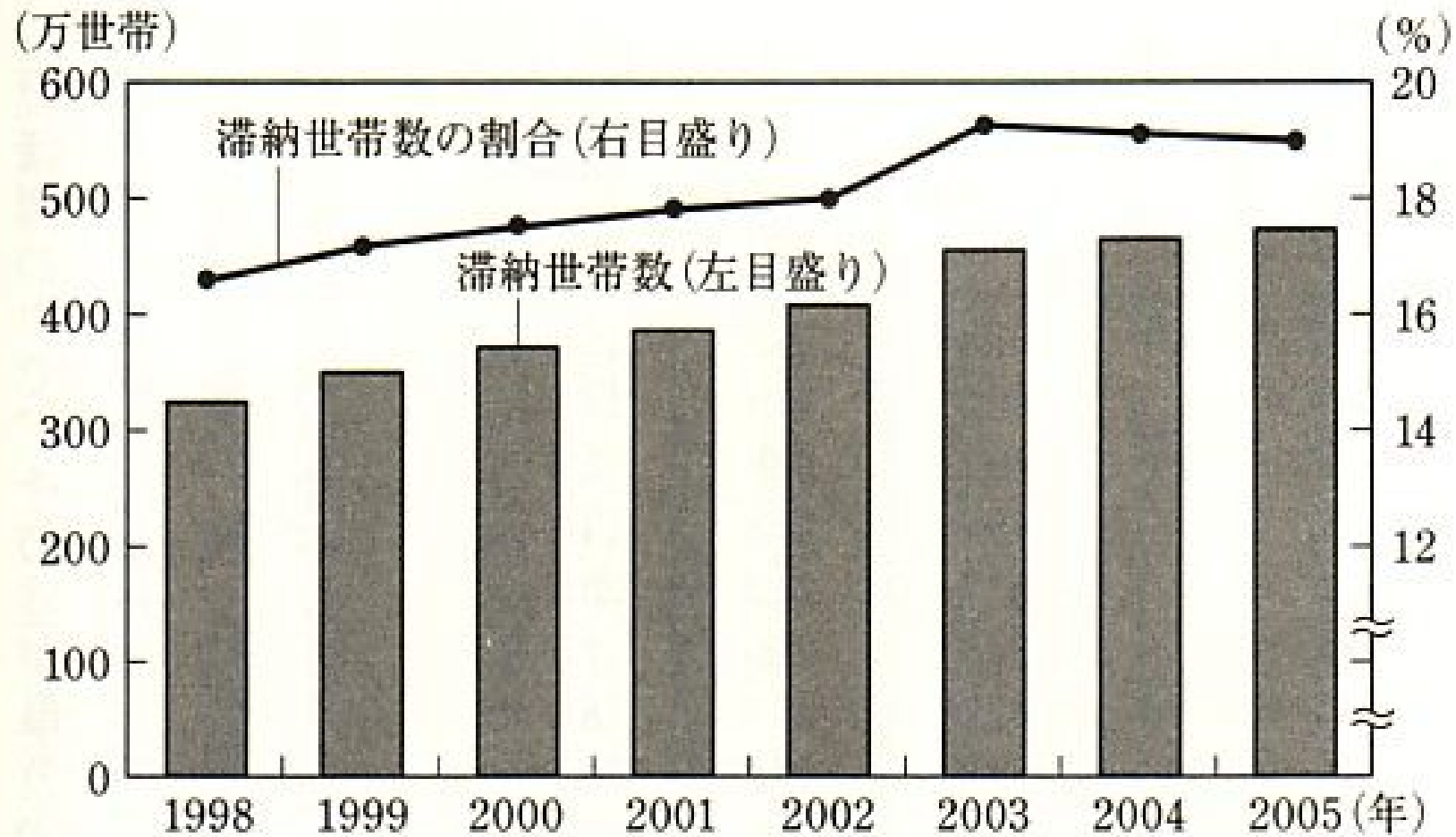


注：1995年は2月のみ、96年以降は2月と8月に調査。

出所：東京都調べ

図1-6 東京都のホームレスの人数の推移

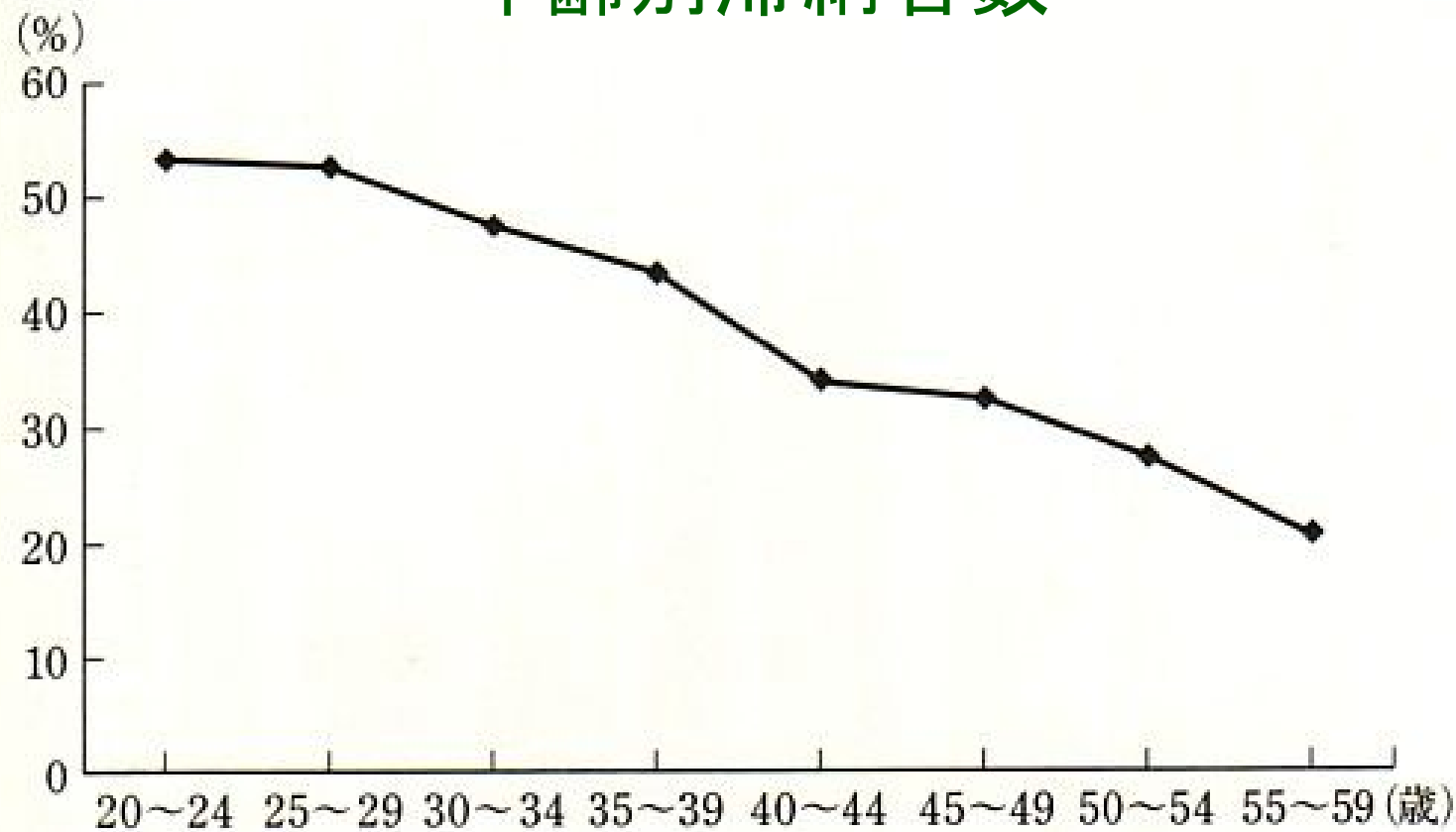
健康保険料滞納者数



注：いずれも6月1日現在
出所：厚生労働省資料

図5-4 国民健康保険の保険料滞納世帯数の推移

年齢別滞納者数



注：納付率は、当該年度分の保険料として納付すべき月数(全額免除月数及び学生納付特例月数を含まない)のうち、当該年度中(翌年度四月末まで)に実際に納付されなかった月数の割合である。

出所：社会保険庁「社会保険事業の概況」より作成

図 5-5 年齢別国民年金未納率(2002年)

橘木俊詔『格差社会』岩波新書より

労働ビックバンと資産格差の拡大・固定化

- ・ビックバン： ウィンブルドン現象
- ・日本版ビックバン： 国技館現象
- ・労働ビックバン：

収入(賃金)→貯蓄→資産形成の基本過程を
揺るがす

格差の拡大と固定化



富の偏在

家計資産・貨殖資産の拡大

→ 富の偏在

世代間に特権的な「インナーサークル」の形成

生活できない
結婚できない
子供を生めない

} → 悪循環



人間の基本的な機能と状態



- ・食べる
- ・飲む
- ・着る
- ・住む
- ・子供を生み育てる
- ・人並みに交際する

多くの人は生活資産の制約で不十分にしか満たされない

格差の拡大と固定化

「日本 21世紀ビジョン」

「生活大国」日本→「自己責任」日本

「美しい国」

「希望の国」(御手洗ビジョン)

→ ブラック・ユーモアに



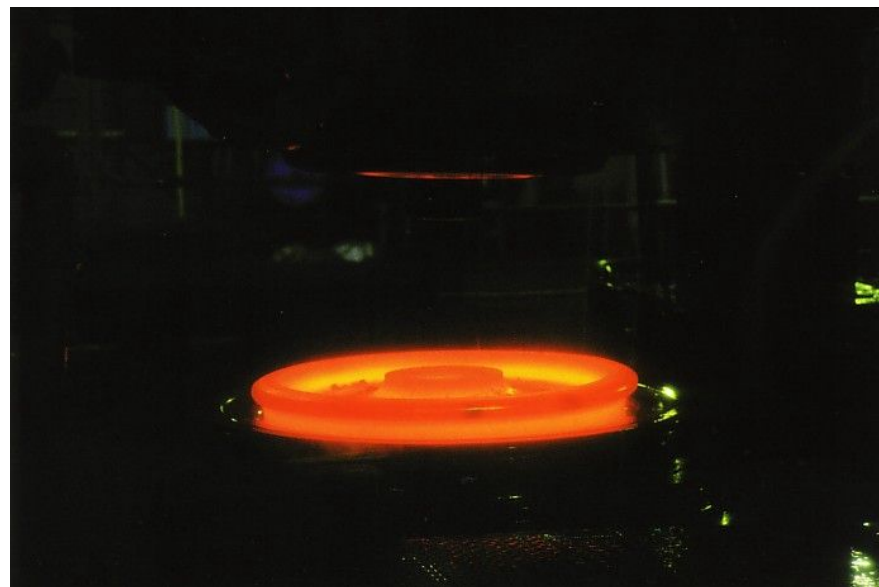
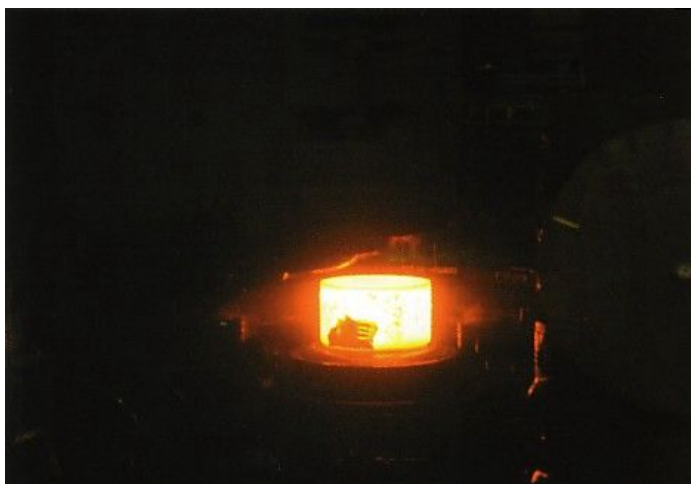
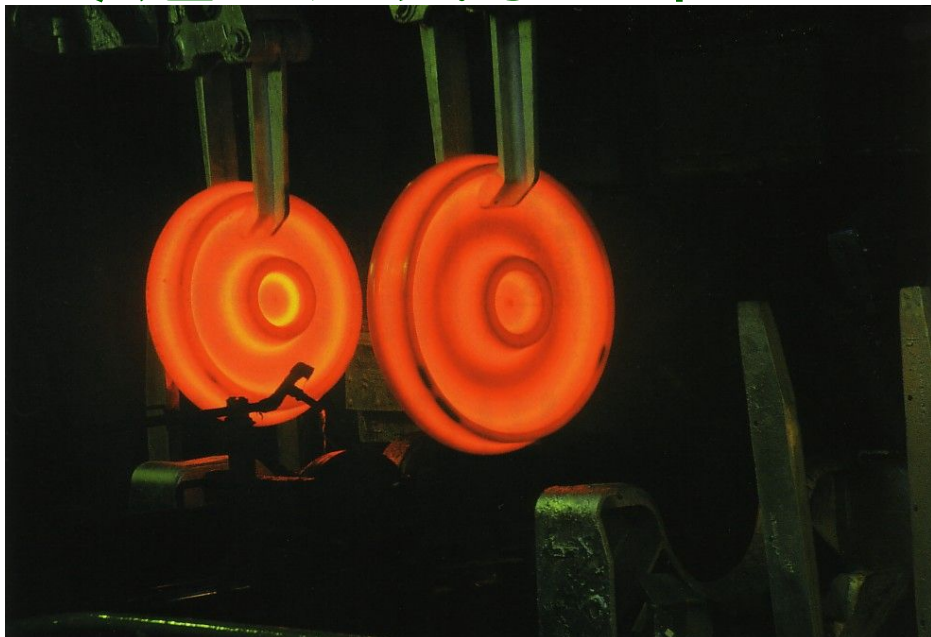
今週のテーマ



家計の資産格差と生活格差
を考える

終わり

今週の元気な企業と人



住友金属工業製鋼所(大阪市)

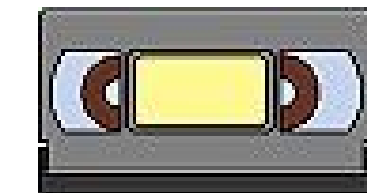
SQUET 2007-09

ビデオ鑑賞

セーフティーネット・クライシス
～日本の社会保障が危ない～
〔前半〕

NHKスペシャル

NHK:2008年5月11日放送



25分

現代経済事情Ⅲ 世界経済と中小企業

第7回 終わり

2008年5月23日

高田好章

